

九州共立大学「教育リソース」利用者ガイドライン

2025 年 8 月 28 日 制定

この利用者ガイドラインは、九州共立大学が、九州共立大学ホームページ「教育リソースの公開」（以下「本ウェブサイト」という。）を通じて提供する授業資料（付属資料を含む、以下同じ。）および授業動画（以下「教育資料」という。）を利用する際に、利用者の皆様に確認、遵守していただく事項などを記載したものです。本ウェブサイトならびに教育資料を利用する場合は、この利用者ガイドラインを遵守することを承諾したものとみなされます。

1 権利の帰属

- (1) 本ウェブサイトの著作権は、九州共立大学に帰属します。
- (2) 教育資料の著作権は、九州共立大学および九州共立大学において授業を担当し、教育資料を作成した教員（以下「教員」という。）に帰属します。ただし、教育資料の中には、パブリックドメインとなっているものや九州共立大学が利用許諾を受けて掲載する第三者の著作物が含まれていることがあり、この第三者の著作物の著作権は、当該第三者に帰属します。
- (3) 九州共立大学は、教育資料の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、その他の知的財産権を利用者に譲渡または許諾するものではありません。
- (4) 九州共立大学は、利用者への通知なしに、いつでもこの利用者を含む本ウェブサイトおよび教育資料の内容、アドレスを追加、削除、変更する権利を保持します。

2 利用の許諾および利用の制限

- (1) 九州共立大学は、この利用者ガイドラインを遵守することを条件として、利用者に対し、あらゆる国において、無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、利用することを許諾します。
- (2) 教育資料の利用にあたっては、教育資料の著作権を侵害する形で利用することはできません。
- (3) 利用者は、九州共立大学および教員の人格的利益に配慮し、九州共立大学および教員の名誉または声望を害する方法で、教育資料を利用することはできません。また、教育資料を改ざんすること、および SNS 等を含む不特定多数への流布を目的とした公開を行うことはできません。
- (4) 利用者は、教育資料を第三者に提供する場合には、第三者にもこの利用者ガイドラインを遵守させなければなりません。また、この利用者ガイドラインの全部または一部を削除したり、追加、変更したりすることはできません。
- (5) 利用者は、教育資料を利用する際には、出典を明示しなければなりません。出典の明示にあたっては、九州共立大学および当該教育資料を作成した教員の氏名を示すものとします。

3 免責

- (1) 九州共立大学および教員は、教育資料の内容が九州共立大学に求められるべき学術的水準に見合う正確性、完成度、品質が確保されるよう努めます。しかしながら、九州共立大学および教員は、教育資料の正確性、完成度、品質、特定の目的への適合性、商業化の可能性、権利の非侵害性その他の事項について、明示、黙示の別を問わず、一切保証するものではありません。
- (2) 九州共立大学および教員は、いかなる場合であっても、損害賠償その他、一切の責任を負うものではありません。

4 無効規定の影響

- (1) この利用者ガイドラインの規定の一部が、日本国以外の国の法律によって、無効または執行不能とされた場合であっても、当該部分を除く規定の有効性および執行可能性には影響しないものとします。また、この無効または執行不能とされた規定が、有効かつ執行可能なものとなるのに必要な最低限度の修正が加えられるものとします。
- (2) 4-(1)の場合であっても、当該国以外の国においては、この利用者ガイドラインにいかなる影響も生じないものとします。

5 終了

- (1) 2-(1)に規定する利用許諾は、利用者が利用する教育資料に含まれる著作物のすべての著作権の保護期間が満了するまでとします。
- (2) 5-(1)にかかわらず、利用者がこの利用者ガイドラインに違反した場合には、違反の時点をもって2-(1)に規定する利用許諾を直ちに終了するものとします。ただし、当該利用者から教育資料の全部若しくは一部、またはこれらの二次的著作物を受領した者については、その者がこの利用者ガイドラインを守る限りにおいて、その者に対する2-(1)に規定する利用許諾は存続するものとします。
- (3) 2-(1)に規定する利用許諾が終了した場合であっても、2-(2)から2-(4)、3、4ならびに6は、なお有効に存続するものとします。

6 準拠法および管轄

- (1) この利用者ガイドラインについては、日本国の法律を準拠法とし、日本国の法律に基づいて解釈されるものとします。
- (2) この利用者ガイドラインに関する一切の紛争については、福岡地方裁判所を第1審専属的合意管轄裁判所とします。